

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

所在	東京都中央区晴海 2-1-40 2F
園名	ポピンズナーサリースクール晴海

1. 活動のテーマ

<テーマ>

動物

<テーマの設定理由>

昨年度から、園にある動物フィギュアとカプラやブロックを組み合わせ遊ぶ事が多く、興味関心が高い様子が見られていました。また、リトミックのように動物や生き物の動きを真似して遊ぶ事も好きで取り組んでいます。当園に園庭やテラスが無く、室内で出来る運動遊びの充実も視野に入れ子どもたちの知りたい、やってみたい事を更に深めていくため。「動物」というテーマを設定しました。

2. 活動スケジュール

5/17…親子遠足
8/20…室内でサーキット遊び
9/27…運動会
10/28…遠足
2/10…巧技台あそび
2/27,3/5…動物園作り

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

準備物：図鑑、動物カード、巧技台、動物フィギュア、カプラ、ブロック、積み木等

環境設定：遠足で、上野動物園に出掛けることを計画。見て来たい動物や知りたいことなどをクラスで話し合い出し合う。

- ・巧技台を用意し、サーキット遊びを実施できるようにする。
- ・動物について、見てきたこと、知ったことを自分たちでまとめることが出来るように用意しておく。
- ・外部講師を招き、巧技台遊びのさらなる充実を図る。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

5/17…親子遠足にて上野動物園に行く予定だったが、雨天の為国立科学博物館に変更。恐竜や昔の動物について、グループワークにて学びを深めた。

8/20…巧技台を使って、室内にてサーキット遊びを実施。動物をイメージした色々な動きにチャレンジし運動会で披露することに決まった。

9/27…運動会にて、出来るようになった動きを披露した。

10/28…上野動物園に遠足実施。事前に見たい動物や知りたいことを話し合い、探しながら園内を見て回り楽しんだ。

2/10…巧技台あそびの専門講師を招き、遊びを展開させながら楽しんだ。

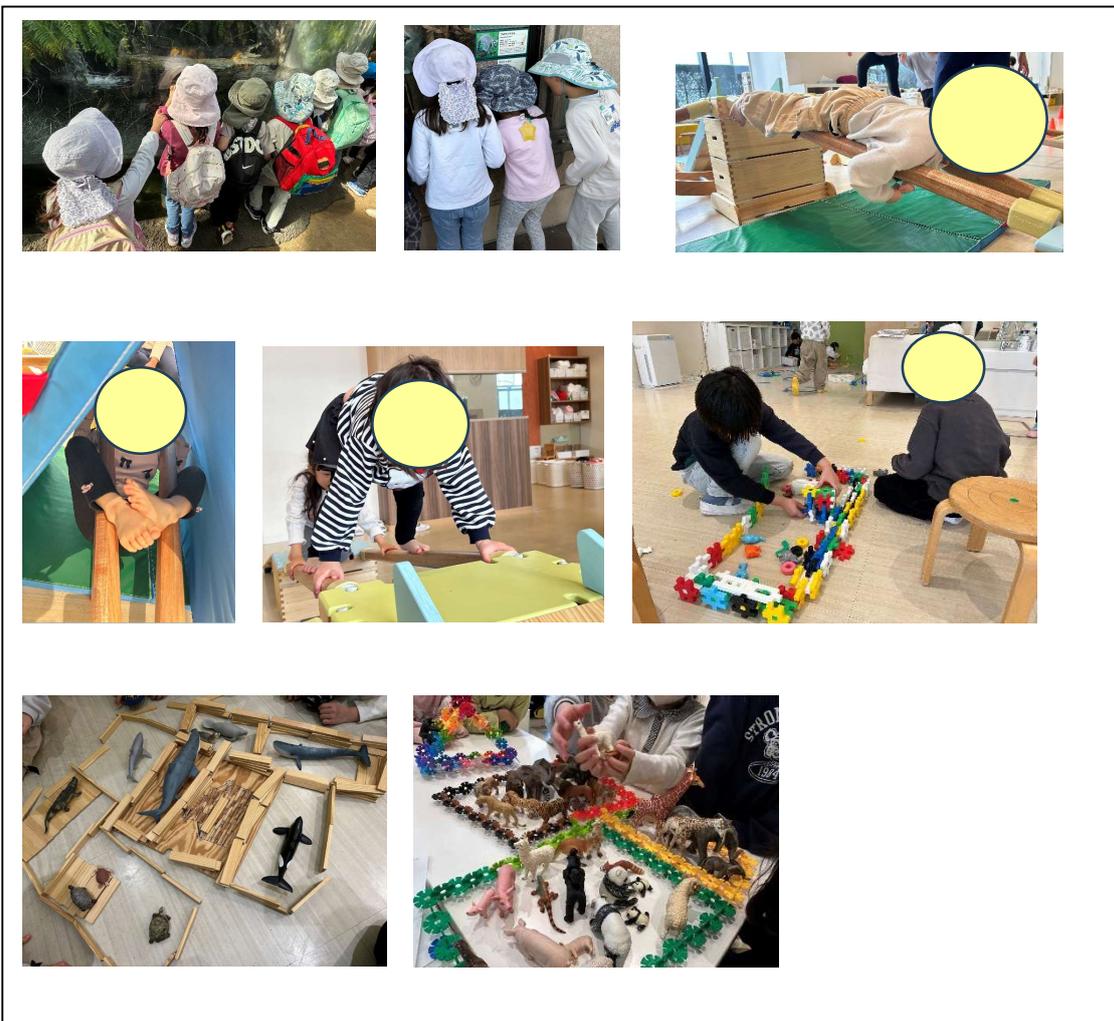
2/27,3/5…園内のブロックや積み木等と動物フィギュアを組み合わせて動物園作りを実施。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・「動物」をテーマに活動していく中で、友だち同士で協力して何かに取り組むという姿勢が見につくようになりました。子ども達から出た意見をもとに動物カードを作成し、遠足に持参しました。今後も友達と相談しながらアイデアを出し合ったり、友だちの意見を聞いたりしながら学びを深めていきたいと感じました。

・巧技台を使った遊びに挑戦。動物をイメージした色々な動きを考えました。太鼓橋は最初どうやって渡るのか戸惑い、「怖い」という声も聞かれましたが取り組んでいるうちに上手にできるようになりました。取り組みの成果を運動会で披露しました。その後、専門の講師を招き巧技台を使った遊びの展開を試みました。ちょっとした工夫で色々な動物になりきることができ、「みてみて！」と嬉しそうに保育者に呼び掛ける姿が見られ、遊びの幅が広がりました。

・動物園作りでは、好きな動物、素材を使って楽しみました。それぞれグループに分かれて作った後子ども同士で見せ合いを行い、作った人が工夫した点を、作品を見た人が感想をお互いに発表し合いました。2回行ったことで工夫も見られ、質問も出て遊びが深まっていきました。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「動物」をテーマに子ども達は色々な活動を楽しんで来ましたが、活動を通して、話し合う事、友だちの意見に耳を傾ける事、考えたことを発表する事などの力が育ったように感じました。好きな物を題材にしたことで、主体的に、意欲的に学びを深めていけることを実感しました。

動物の種類や生態だけでなく、分類（草食、肉食等）や動き、飼育方法等、子ども達の興味関心はそれぞれの方向に深まっていき、楽しみながら学ぶことが出来ていましたので今後も子ども達の「やってみたい。」「知りたい。」という気持ちを大切にしながら、保育を展開させていきたいです。